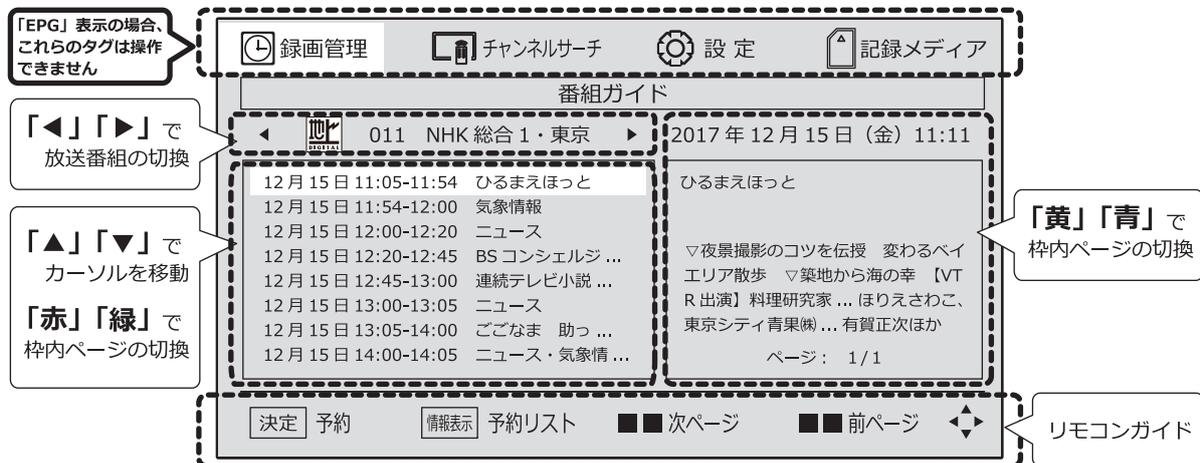


電子番組ガイド (EPG) の利用

電子番組ガイド (EPG) の見方

- 番組視聴中に「EPG」ボタンを押すと番組ガイドが表示されます。(下図参照)



● 番組ガイド表示時のリモコン操作：

- *[◀][▶]：視聴（表示）チャンネルの切換え
- *[▲][▼]：画面左側のカーソル移動
- *[決定]：カーソルで選択した番組の録画を予約
- *[黄][青]：画面右側のページを切換え
- *[赤][緑]：カーソルで選択した番組の情報ページ（画面右側）を切換え
- *[情報表示]：録画予約した番組のリストを表示
- *[戻る]：前の操作に戻る

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

- ※ 番組ガイドの取得および画面表示には時間がかかる場合があります。
(特にチャンネルサーチを行った後のガイドの取得や表示には時間がかかる場合があります)
- ※ 番組の中止 / 変更 / 延長等により実際の放送内容とは異なる場合があります。

電子番組ガイドから録画を予約する

- ① 「EPG」ボタンでガイドを表示します。
- ② 「◀/▶」で録画する放送局に切り換えます。
- ③ 「▲/▼/赤/緑」で録画を予約する番組にカーソルを合せ「決定」を押すと〈イベント追加〉画面に切り換ります。
- ④ 各表示項目を確認の上、「決定」を押すと予約が設定され、〈予約リスト〉が表示されます。



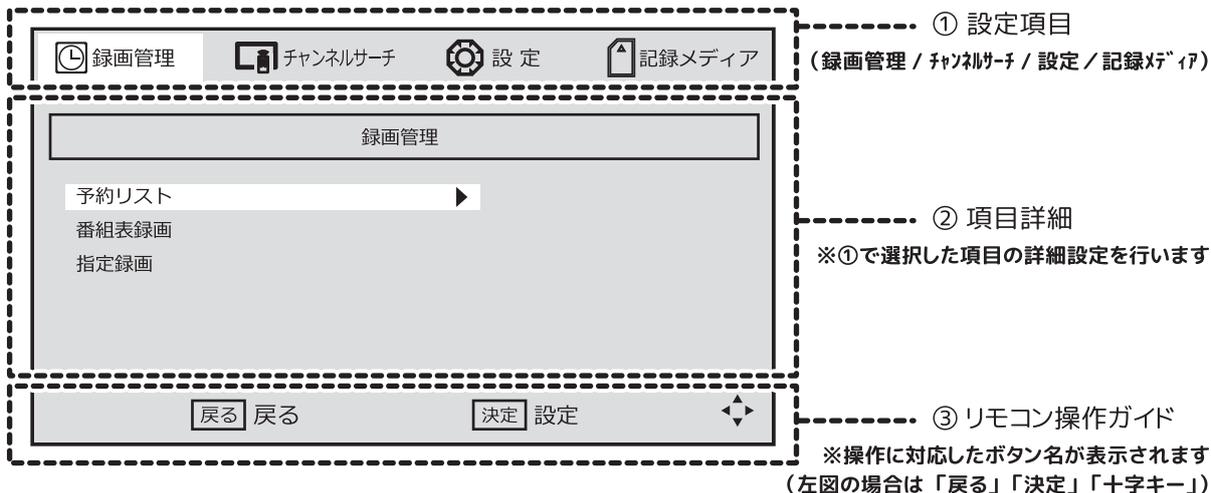
⚠️ ご注意 (ご確認) ください

- ※ 録画機能を利用する場合、本機以外に記録用メディア（市販のUSBメモリーなど）が必要です。
- ※ 番組ガイドから録画予約を設定した後に、放送局の都合により番組放送時間の延長（中止）されても予約設定の自動変更は行われません。予約リストから手動で予約設定を編集してください。

TV モード設定メニュー

TV モードの設定 / 調整

- TV モード利用中に「設定」ボタンを押すと〈TV モード設定メニュー〉が表示されます。このメニューからTVモードに関する設定の変更や調整を行います。



● TV モード設定のリモコン操作

- * 「▲/▼/◀/▶」: カーソルの選択移動 / 選択したカーソル項目内の移動
 - * 「決定」: 選択した項目を決定 / 実行
 - * 「戻る」: 前の操作に戻る
- ※その他「数字キー」「赤 / 緑 / 黄 / 青」「情報表示」など各項目の設定に応じて利用します

TV モード設定メニュー

- 録画管理 (P.27 ~) >> 予約リスト (P.30) 番組表録画 (P.30) 指定録画 (P.29)
- チャンネルサーチ (P.20 ~)
- 設定: ① 受信切替 >> 自動 * / ワンセグ / フルセグ
(放送サービス優先度)
- ② 工場出荷時設定 >> 確認表示後、はい / いいえ
- ③ デバイス情報 >> システム情報表示
- ④ ファームウェア更新 (通常時は使用しません)
- 記録メディア: 録画用スロットに取付けたメディアを管理します。
 - ① メディア再生 (録画リスト表示)
 - ② メモリー管理 (P.15/28)

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

※〈TV モード設定〉で行った設定は基本的にテレビモードに反映されます。ただし、工場出荷時設定を行うと機器の初期化を行うため、機器の設定 (P.14) も初期化されます。

機能①-2「録画」の機能や操作

録画機能について

録画機能をご利用いただく前に下記をよくお読みいただき正しくご理解の上でご利用ください。

- 本機は〈シングルチューナー〉搭載機です。裏番組録画機能（視聴中の番組以外の番組を録画する機能）はありません。
- 本機には記録用メディア（メモリー/ディスク）は内蔵されておりません。録画に関する機能をご利用される場合、別途市販のメディアをご用意ください。
（本機でご利用可能なメディアの仕様については P.15 をご参照ください）
- 録画用として利用するメディアは、事前に「試し録画」を行い、動作の確認を行ってください。
- 録画したデータは MTS ファイル（拡張子 .mts）としてメディアに記録されます。
- 録画機能は入力ソースが〈TV（テレビ）モード〉でのみご利用可能です。録画機能ご利用時は入力ソースを変更しないようご注意ください。特に録画予約を設定している場合、他のモード利用中に予約時刻がきてもソースは自動変更されない為、録画できません。
- 録画中に入力ソースを〈TV モード〉以外に切り換えた場合、録画は途中で強制終了します。
- 録画中は他のチャンネルに切り換えられません。
- 何らかの理由（主電源が切れる・受信波が途切れる、など）で録画が中断した場合、データが破損して再生できない場合があります。
- 番組ガイドは約8日後まで取得できます。番組ガイドで表示されない先の日付を予約する場合、指定録画で日付指定を行ってください。
- 同じ時間帯に重複した番組を録画することはできません。
- 本機で録画したデータは本機以外の機器で視聴（再生）できません。
- コピー禁止の番組や、外部機器（DVD プレーヤーなど）からの入力データを録画（記録）することはできません。録画は本機で受信したテレビ放送番組のみ可能です。
- 著作権保護の為、本機で録画したデータの移動やコピーは行わないでください。
- 故障などの理由で本機を修理（交換）した場合、以前記録したデータは視聴できなくなる場合がありますので予めご了承ください。
- 本機で録画したデータは、〈個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲〉内でお楽しみいただく以外には、著作権法上、権利者に無断で使用はできません。また、同範囲内でお楽しみいただく以外に、許諾なく複製や改変を行ったりインターネットなどで送信や掲示を行うことは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利の侵害となりますのでご注意ください。
 - ・ 録画した番組を自身のホームページや SNS 等に掲載する/メールなどで他人に送る
 - ・ 録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸し出す
- 著作権法に違反した場合、刑事処罰を受ける場合もあります。自己責任のもとでご利用ください。（著作権法違反により生じた損害などに関し当社は一切の責任を負いません）

容量と録画時間の目安 ※放送番組のデータ量などにより変化します

フルセグ 録画	番組データ1秒あたり約 1.70MB の場合 ≒ 容量 1GB あたり約 10 分間録画 空き容量 15GB のメディアでは、約 2.5 時間分の録画が可能
ワンセグ 録画	番組データ1秒あたり約 0.04MB の場合 ≒ 容量 1GB あたり約 7 時間録画 空き容量 15GB のメディアでは、約 100 時間分（4日分）の録画が可能

録画用メディアの準備 / 確認

- ◎録画に関する機能をご利用いただく場合、別途データ記録用メディア（USB メモリーや HDD など）が必要です。ご利用可能なメディアの仕様や取り付け方法は、本書 P.15 〈外部メディアについて〉をご確認ください。

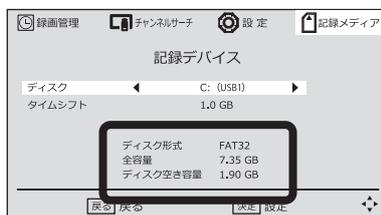
録画用メディアの設定 / 確認 / フォーマット

- ◎〈録画用スロット〉に取付けたメディアの状態の確認やフォーマットの操作方法

- ①「設定」ボタンを押して設定メニューを表示します。
- ②「◀/▶」でカーソルを〈記録メディア〉に合せてます。
- ③「▲/▼」でカーソルを〈メモリー管理〉に合せて「決定」を押します。
- ④「▲/▼」で〈記録デバイス〉〈フォーマット〉を選択して「決定」を押します。



- ④-1：〈記録デバイス〉を選択してメディアの設定や状態を確認する

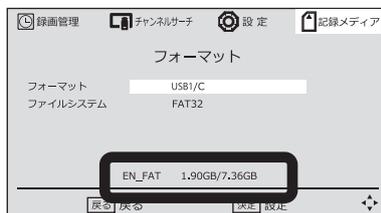


1. ディスク項目で録画用として利用するメディアを確認（複数メディアを接続している場合は「◀/▶」で選択）
2. 太枠部分に表示されたメディアの状態を確認する
3. 「決定」で録画用のディスクを設定します

（ヒント）*〈記録デバイス〉画面内のタイムシフトについては P.31 ~をご参照ください。

*メディアが正しく認識されていない場合、「太枠部分の表示が実際の仕様と表示が違う」「メモリーデバイスがありません」などと表示されます。

- ④-2：〈フォーマット〉を選択してメディアをフォーマットする



1. フォーマットを行うメディアを確認（複数メディアを接続している場合は「◀/▶」で選択）
2. 太枠部分に表示されたメディアの状態を確認する
3. 「決定」を押すと最終確認が表示されます（確認表示後「決定」：実行 / 「戻る」キャンセル）

⚠ 設置するポート（端子）について

※〈テレビモード（録画機能用）〉では側面 USB ポートのみご利用が可能です。

背面USBポートにメディアを取付けても録画機能はご利用いただけませんのでご注意ください。

「録画」に関する機能の利用

録画の設定の優先度

【予約】録画



【ダイレクト】録画

※タイムシフト機能（P.31）を含む

- 〈予約録画〉は日時指定録画および番組表録画で予約設定を行ったものを指します。予約設定した日時や番組は〈予約リスト〉から確認や編集が可能です。

(ヒント) 予約録画を設定すると、その予約が最優先の設定となります。設定した日時になると、「ダイレクト録画」での録画中やタイムシフト機能の利用中でも、自動的に予約した番組に切り換わり、予約録画が始まります。

※但し録画用メディアの空き容量が無い（又は少ない）場合は録画できませんのでご注意ください。

視聴中の番組を録画する 《ダイレクト録画》

- ① 番組視聴中に「録画」ボタンを押します。
- ② 中央に「レコーダー開始中、お待ちください」と表示され、システム起動後に録画が始まります。
- ③ 録画を停止する場合「戻る」または「停止」を押します。



- (ヒント) ・録画用メディアの空き容量が足りない場合、
「ディスク容量が満杯です、お待ちください」と表示され録画できません
・録画が始まると、画面左上に【録画中】と点滅表示されます。

日時を指定して録画の予約を設定する 《日時指定録画》

- ① 「設定」ボタンを押して〈TV設定メニュー（P.26）〉を画面に表示します。
- ② 「▲/▼/◀/▶」を利用して上段のカーソルを〈録画管理〉に下段のカーソルを〈指定録画〉に合せてから「決定」を押します。（イベント追加へ移行）
- ③ 「▲/▼/◀/▶/数字」を利用して録画するチャンネルや日時を入力します。入力を確認後「決定」を押すと予約が確定され、〈予約リスト〉が表示されます。



- (ヒント) ●番組視聴に戻る場合は「戻る」 ●続けて別の予約を行う場合は「赤」
●予約リスト上の予約を編集する場合はカーソルを移動させてから「緑」
●予約リスト上の予約を削除する場合はカーソルを移動させてから「青」

「録画」に関する機能の利用

番組ガイドから録画の予約を設定する 《番組表録画》

- ① 番組視聴中に「EPG」ボタンを押します。
- ② 「▲/▼/◀/▶/赤/青」で予約する番組名にカーソルを合せてから「決定」を押します。(イベント追加へ移行)
- ③ 表示を確認後「決定」を押すと予約が確定され〈予約リスト〉が表示されます。

(ヒント) 〈設定メニュー〉→〈録画管理〉→〈番組表録画〉から同表示や設定が可能です。



⚠️ ご注意 (ご確認) ください

※番組ガイドから予約を設定した後に、放送時間の延長や中止などが起こった場合、本機では自動的に録画時間の延長や予約の中止などは行われませんので予めご了承ください。

(例)

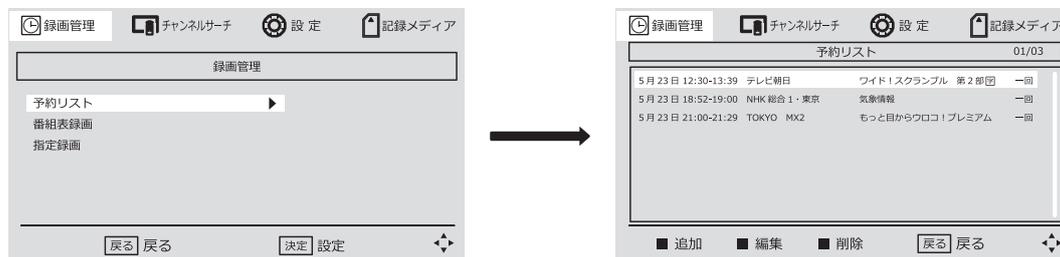
「〇〇放送局の(A)番組(※放送予定 10:00～11:00)」を番組ガイドから予約を設定した
→(A)の直前の番組(B)が急遽30分延長となり、(A)は10:30から繰り下げ放送となった

上記例の場合は(B)30分+(A)30分となり、(A)の残り30分は録画されません。
本機では〈予約リスト〉の通りの録画(〇〇放送局の放送を10:00～11:00)となります。

設定した予約の確認や編集 《予約リスト》

■ 予約リストを表示する

- ① 「EPG」→「情報表示」
- ② 「設定」→〈録画管理〉→〈予約リスト〉



■ 予約リストから確認や編集を行う (主なボタン操作)

- 「赤」: 予約リスト外の予約設定の追加
- 「▲/▼」: カーソル移動
- 「緑」: カーソル選択した予約設定を編集
- 「戻る」: 一つ前の画面に戻る
- 「青」: カーソル選択した予約設定を削除

「録画」に関する機能の利用

〈タイムシフト〉を利用する

◎本機には録画関連の付加機能として〈タイムシフト〉機能があります。

- 番組視聴中に「▶|| (再生/一時停止)」を一度押すと、
「画面表示は放送を一時停止」「押した場面からメディアに録画」を同時に行います。
→ この状態で「▶||」を再度押すと、メディア側の再生に切り換わり、
「一時停止した放送の続きからの視聴」と感じられる便利機能です。

こんな場合に
とても便利な
機能です!!

- * 好きな番組を視聴中に「ちょっと用足しに行かないと ...」
- * ドラマなどのクライマックスシーンで「宅配便で〜す!？」

「▶|| (再生/一時停止)」ボタンを押して機能スタート!

●当機能のご利用では「▶||」「■ (停止)」「OK (決定)」のボタンを使用します。

◎〈タイムシフト〉利用前の設定準備 ※録画用メディアの容量を設定します。

- ① 「設定」→〈記録メディア〉→〈メモリー管理〉→〈記録デバイス〉→〈タイムシフト〉
- ② 「◀/▶」ボタンでタイムシフト機能に割り当てるメディアの容量を選択します。
(0.5GB / 1.0GB / 1.5GB / 2.0GB / 2.5GB / 3.0GB / 3.5GB / 4.0GB から選択)

■ 番組視聴中に「▶||」ボタンを押すと ...



- ① 番組視聴中に
ボタンを押すと ...
 - ・ 一時停止状態になります
 - ・ 左上に『録画中』が表示されます
 - ・ 中央右に『一時停止マーク』が表示されます
- ② ①の状態、
ボタンを押すと ...
 - ・ 一時停止箇所から再生が始まります
 - ・ 左上に『録画中』が表示されます
 - ・ 中央右に『再生マーク』が表示されます
 - ・ 下部に『P/R ステータスバー (P.32)』が表示されます
- ③ ②の状態、
ボタンを押すと ...
 - ・ データ再生を一時停止します
 - ・ 左上に『録画中』が表示されます
 - ・ 中央右に『一時停止マーク』が表示されます
 - ・ 下部に『P/R ステータスバー (P.32)』が表示されます

■ 〈タイムシフト〉機能を終了する場合は「■」→「OK」ボタンの順に押します。

「録画」に関する機能の利用

P/R(再生/録画) ステータスバー 〈タイムシフト機能〉



【トータル時間表示】 TS録画機能スタートからの経過時間を表示します。

【一時停止/再生時間表示】

機能スタートから何秒（分/時間）後に一時停止したか（又は再生しているか）の時間を表示します。

【使用容量表示バー】

TS機能に割り当てたメディア容量の中で、使用中の領域（赤）と空き領域（青）をバーで表示します。

（ヒント）例えば一時停止状態でそのまま放置した場合（赤）が増えて（青）が減っていきます。空き領域（青）が無くなるとタイムシフト録画は停止します。

録画データの再生や削除 《録画リスト》

■ 録画リストを表示する : 「録画リスト」 ボタンを押します。

■ 録画リストから確認や削除を行う（主なボタン操作）

「▲/▼」: カーソル移動

「決定」: カーソル選択したデータを再生

「停止」: 再生データの停止

「◀◀/▶▶」: 早戻し / 早送り

(x2→x4→x8→x16→x32→解除←)

「|◀◀/▶▶|」: 前 / 次のデータへスキップ移動

「設定」: 一つ上のフォルダへ移動

「戻る」: 番組視聴に戻る

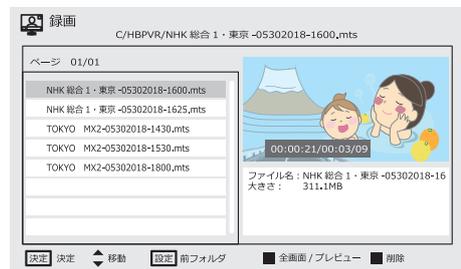
「赤」: 画面サイズの切換（全画面⇄プレビュー表示）

「緑」: コマ送り再生

「青」: データの再生開始時間の設定（ワープ(Go to time)機能※）

※ ワープ(Go To Time)機能: 録画データのスタート時間を指定して移動する機能です

（例）録画時間 1 時間のデータで、「40 分 10 秒後」にスタート時間を指定して移動



録画データの削除

■ 録画リスト内の削除するデータにカーソルを合わせ「黄」を押します。

※「黄」を押すとデータ名の左側に マークが付きます

→ 「決定」を押すと削除するかどうかの確認が表示されます（決定/戻る）

→ 決定を選択して再度「決定」を押すとデータが削除されます

※一度削除したデータを復元することはできません。削除する前にデータの確認を行ってください。

機能② DVD/CD プレーヤー**ディスクの再生**

◎ディスクの再生 / 主な操作の手順

1. 電源を入れる
本体に正しく通電されている状態で、本体又はリモコンの「電源」ボタンを押します。
2. DVD モードに切り換える
本体又はリモコンの「機能切換」ボタンで【モード切換タグ】を表示します。
「方向キー」で【DVD】の項目にカーソルを合わせ、「OK」ボタンを押すと DVD モードに切り換わります。
3. 機器にディスクをセットする
背面のディスクトレイカバー開スイッチを押してディスクカバーを開き、ディスクのラベル面が見えるように向けてセットします。ディスクをセットしてからカバーを閉じます。
(注) お買い上げ時はトレイ内部に「レンズ保護カバー (紙製)」が付いています。
(注) ディスクの読み込み面は手で触らないでください。
(注) カバーの開閉は丁寧にお取り扱いください。破損や故障の原因となる場合があります。
4. 再生の開始
トレイカバーを閉じると自動で再生がスタートします。
(ヒント) 市販の映画ソフトなどの場合、はじめにソフトのタイトルなどが画面に表示されます。
この場合、リモコンや本体のボタン操作でデータの選択や再生を行ってください。
5. ソフトの操作 (再生 / 一時停止 / 停止など)
ソフトの再生が始まり、タイトル画面などが表示されたら本体又はリモコンの「OK」「方向キー (▲▼◀▶)」「再生 / 一時停止 (▶||)」「停止 (■)」「早送り (▶▶)」などのボタンで各操作を行います。
(注) ソフトの記録状態などにより可能な操作は異なります。
(例) チャプター編集されていないソフトは「次 / 前へ」等の操作はできない
マルチアングルを収録していないソフトは「アングル切換」の操作はできない ... など
6. 音量の調整
本体又はリモコンの「音量 (-/+)」ボタンで調整します。
※リモコンの「消音」ボタンで消音⇔消音解除の操作もできます。

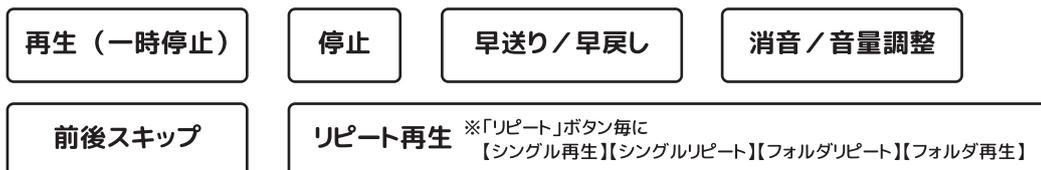
注 : 個人で作成されたディスクや海外のディスク等はディスクによっては時間がかかったり読み込み時に音がしたりします。
デジタル放送を録画・ダビングしたディスクの場合、CPRM 対応ディスクで VR モードで書き込み最後にファイナライズ処理をしたものでないと認識しません。
ディスクの種類や相性によっては再生できない場合があります。すべてのディスクの再生を保証するものではありません。

ディスクの再生

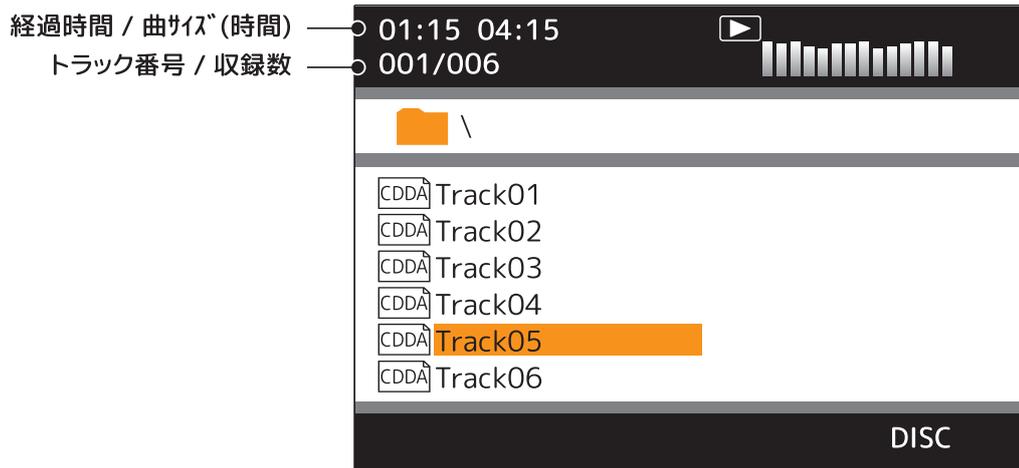
◎ディスクの再生 / 主な操作の手順

● 音楽 CD の再生

DVD ディスクと同様に CD ディスクをセットしてディスクトレイカバーを閉じると、音楽データの再生が自動的に始まります。音楽 CD ディスクの再生時では、DVD ディスク再生に使用するボタンで以下の操作を行うことができます。



● CD 再生時の画面表示



音楽CDの再生中は、トラック(収録曲)の再生時間などの情報が表示されます。

(便利機能) ※トラックが多いCDの場合、リモコン「サーチ」ボタンをお試しください

- ①トラック番号表示が切り換わり、数字キーで再生するトラックを選択できます
- ②トラック再生中に「サーチ」を押すと数字キーで再生スタート時間を指定できます

ディスクの再生

◎ テレビ番組を録画したディスクの再生

- 本機ではテレビ番組を録画した DVD ディスク（以下【番組録画ディスク】記載）の再生が可能です。（CPRM 対応）但し、本機で読み込み可能な【番組録画ディスク】は以下条件で作成されたディスク（DVD-R/RW）のみとなります。本機で【番組録画ディスク】を再生する場合、録画する機器側の設定やデータの保存方法やディスクの作成方法などにご注意ください。
- 録画に使用するディスクが DVD（DVD-R や DVD-RW）であること
ブルーレイディスクやウルトラブルーレイディスク（BD/BD-R/UHDBD など）の読み込みできません。
- 録画に使用したディスクが CPRM 対応であること
パソコンなどを使用して CPRM（コピー制御）非対応のディスクに TV 番組などのデータを保存・作成されたディスクの場合、読み込みできない場合があります。
- 録画した機器側で「ディスクのファイナライズ」の処理が行われていること
ファイナライズは録画した機器以外の機器（本機など）でもデータの読み込みができるように、データの終点ポイントを付加した上で以降の「書換え / 上書き不可」状態にする処理です。
この処理は録画した機器（レコーダー等）側でのみ実行できます。またこの処理が未処理の場合、録画した機器以外ではディスク再生はできません。
- データが等倍速で録画されていること
録画する機器側の設定が「倍速」「3倍速」など、データが圧縮して保存されている場合、読み込みできない・正しく表示されないなどの場合があります。
- 録画（ダビング）方式が VR モードで行われていること
録画機器のメーカーや仕様により「AVCRECモード」や「HDVRモード」など VR モード以外の録画方式があります。本機では VR モード以外の方式で録画作成されたディスクの読み込みはできません。

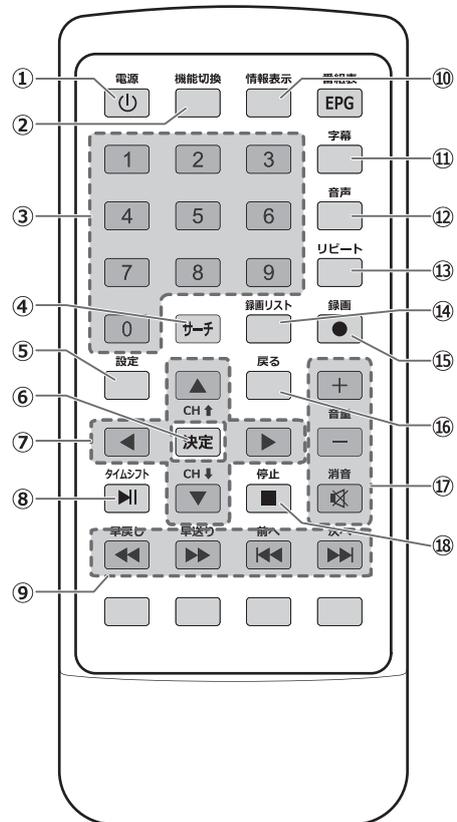
(参考資料)	主な録画機器 製造メーカー	録画機器の名称など	ダビング方式	本機での 再生可否
	Panasonic	ブルーレイ DIGA ハイビジョン DIGA	AVCREC VR	× ○
	Mitsubishi	REAL ブルーレイ REAL DVD レコーダー	AVCREC VR	× ○
	Hitachi	Wooo ブルーレイディスクレコーダー	AVCREC VR	× ○
	Toshiba	VARDIA ハイビジョンレコーダー	HDVR VR	× ○
	Sony	ブルーレイディスクレコーダー	VR	○
	Sharp	AQUOS ブルーレイレコーダー AQUOS ハイビジョンレコーダー		

※上記資料は参考例として多々ある名称の中からピックアップされたものです。
上記以外にもメーカー名・機器名称・ダビング方式名称など複数ございます。

- ※ 上記条件に合った場合でもデータの書込方法・保存方法・データの破損・ディスクの互換性や相性の問題などの理由で読み込みできない場合がありますので予めご了承ください。
- ※ 「ディスク」「CPRM」「ファイナライズ」についての詳細は本書 P.16 をご参照ください。

主なリモコン操作 / 機能

ボタン 名称	主な機能や操作
① 電源	電源オン⇔オフ
② 機能切換	入力ソースの切換(P.13)
③ 数字キー	数字の入力
④サーチ	タイトル/チャプター/時間の指定・選択
⑤ 設定	機器設定メニュー表示(P.14)
⑥ 決定	選択項目の実行/選択データの再生
⑦ 方向キー	カーソルの移動
⑧ ▶	データの再生⇔一時停止
⑨ ◀◀ ▶▶ ◀◀ ▶▶	データの早戻し(×2⇒×4⇒×8⇒×16⇒×32↷) データの早送り(×2⇒×4⇒×8⇒×16⇒×32↷) 前のデータ(又はチャプター)へ移動 次のデータ(又はチャプター)へ移動
⑩ 情報表示	再生中データの時間を表示 (表示オフ⇒タイトル再生時間⇒タイトル残り時間 ⇒チャプター再生時間⇒チャプター残り時間↷)
⑪ 字幕	ディスクに収録されている字幕の切換え
⑫ 音声	ディスクに収録されている音声の切換え
⑬ リピート	リピート方法の設定(チャプター⇒タイトル⇒オール⇒オフ↷)
⑭ 録画リスト	DVDディスクのタイトル(ルートメニュー)を表示
⑮ 録画	ディスクに収録されている映像アングルの切換え ※マルチアングル収録ディスクのみ操作可能
⑯ 戻る	DVDディスクのタイトル(ルートメニュー)を表示
⑰ 音量調整 消音	音量の調整(+/-) 消音⇔消音オフ
⑱ ■	データの再生停止(一時停止⇒完全停止)



※上記は主に「一般的なDVD-VIDEOディスク(映画など)」ご視聴の際のボタン操作です。
(ディスク側の記録方法や設定により「操作が異なる」「対応していない」等の場合があります)

機能③ メディアプレーヤーソフト

(外部データの再生)

◎外部メディア（USBフラッシュメモリーやHDDなど）に保存されたデータをパソコンなどを介さずに本機で直接ご視聴いただけるソフトが搭載されています。

⚠ メディアに保存されたファイルの保存形式

■当機能でご視聴いただけるデータのファイル保存形式は下記の通りです。

【 動画 】：MP4(.mp4) / MPEG-PS(.mpg) / WMV(.wmv) / AVI(.avi)

【 音楽 】：MP3(.mp3) / WMA(.wma) / WAV(.wav)

【 静止画 】：JPEG(.jpg) / BMP(.bmp) 【 テキスト 】：テキスト (.txt)

※上記形式で保存されたデータでも高画質（高解像度）の物や圧縮率・コーデック不一致などにより正しく読み込めず「映像が出ない」「音が出ない（途切れる）」などが起こる場合があります。

※ソフト仕様によりメディアに保存された順序で再生されない場合があります。

⚠ 外部メディアについて

※本機でご利用いただける外部メディアの仕様等につきましては詳細は本書 P.15 をご確認ください。

※外部メディアに関する動作保証やサポートは行っておりませんので予めご了承ください。

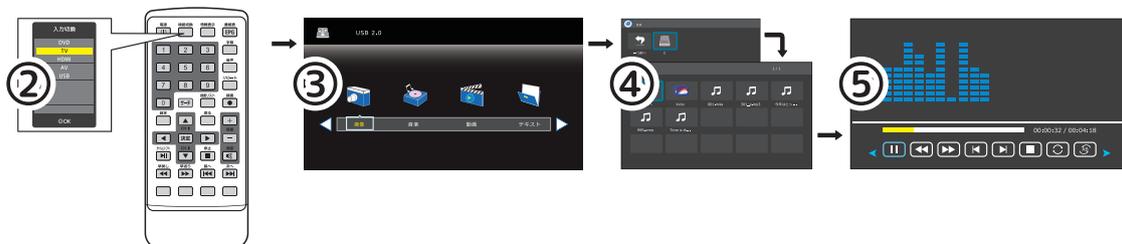
USBモードを選ぶ（入力ソースの切替）※P.13 参照

- 当機能のご利用時は〈モード切替タグ〉から〈USB〉モードを選択します。

データの再生

◎ データの再生

- ① データが保存された外部メディアを〈USBポート(背面部)〉に取付けます。
- ② 入力ソースを〈USBモード〉に切り換えます。 ※参照：入力ソース切替（P.13）
- ③ 視聴するジャンルを選択して「決定」を押すとメディア選択項目に進みます。
- ④ メディアを選択して「決定」を押すと保存データの一覧が表示されます。
- ⑤ 視聴するデータ名を選択して「決定」を押すとデータ再生が始まります。



機能③ メディアプレーヤーソフト

(外部データの再生)

メディアプレーヤーソフトの操作

◎メディアプレーヤーソフトの各ジャンルの操作方法です。

● データ再生中に「決定」を押すと〈操作ガイドバー〉が表示されます

- 画像データ再生
- 音楽データ再生
- 動画データ再生
- テキストデータ再生

※〈操作ガイドバー〉を消す場合は「▼」を押します

●〈操作ガイドバーの主な機能/操作〉 ※「」表記はリモコンの対応ボタン名です

- (II) 再生/一時停止「タイムシフト」 前(のデータ)へ「I◀◀」 次(のデータ)へ「▶▶I」
- 再生停止「■」 リピート設定「リピート」(リピート/シャッフル/プレイリスト)
- 早戻し「◀◀」(x2/4/8/16/32) 早送り「▶▶」(x2/4/8/16/32)
- プレイリスト表示 ランダムリピート設定(通常/ランダム)
- AtoBリピート: 始点Aから終点Bまでの間をリピート再生させる設定
(再生中に1回「決定」: 始点A設定⇒終点で「決定」: 終点B設定)(NONE表示に「決定」: 設定解除)
- 音楽設定(背景音乐のオン/オフ) インフォメーション(データ情報表示)
- 90°右回転 90°左回転 ミュート「消音」
- 拡大ズーム(最大倍率x8) 縮小ズーム(最小倍率x1/4)
- 画像移動(拡大時の画像移動) データの再生開始地点(時間)を設定
- *画像データ再生時: 再生方法設定(通常/ランダム/ブロック/対角/ワイプ/スライド/ぼかし)
*動画データ再生時: 画面サイズ設定(オート/16:9/4:3)

(*動画データ用操作バー...) ※下記操作のリモコン対応ボタンはありません

- Slow: スロー再生(x2/x4/x8/x16) Step: コマ送り再生(「決定」を押す毎にコマ送り)

(*テキストデータ用...) ページ戻し「◀◀」 ページ送り「▶▶」

⚠ ご注意 (ご確認) ください

※メディアプレーヤーソフトに関するページに記載されている画像やイラストは機能等の説明のために記載したイメージデータです。機器及び搭載ソフトの改良やバージョン変更等により、実際に表示投影されるデザインとは異なる場合がありますので予めご了承ください。

リモコンの主なボタン操作

(テレビモード)

テレビモード利用時の 主なリモコンボタン操作

電源オン⇔オフ
(P.12)

入力ソース切換
(モード切換)
(P.13)

放送局の登録 (P.20)

TVモード 設定メニュー (P.26)

タイムシフト (P.31)
データ再生/一時停止

受信レベルの確認,他 (P.22)

番組ガイド (P.25)

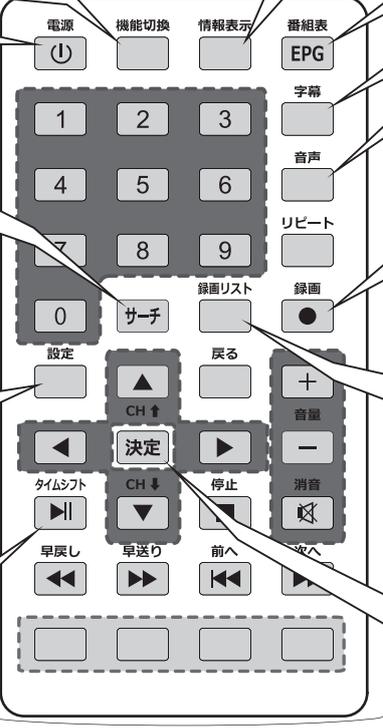
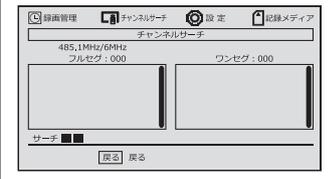
字幕設定の切換
音声設定の切換

ダイレクト録画 (P.29)

録画リスト表示 (P.32)

登録CH
の確認
(CHリスト)
(P.21)

選択項目の決定/実行



音量の調整 / 消音

チャンネル選局
カーソル移動 ... など

番組ガイド / 録画リスト / その他の操作など
(使用する場合、画面上に「ボタンの色」を表示)

録画リスト (データ) の操作では上記ボタンを主に利用します

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

※〈テレビ〉モードで地デジ放送番組をご視聴される場合、アンテナや B-CAS の準備や放送局の登録などが必要です。本書 P.18 ~ P.22 を参照に正しく設定を行ってください。

※テレビ番組の録画機能をご利用される場合、別途記録用メディアが必要です。ご利用可能なメディアの仕様などにつきましては本書 P.15 をご参照ください。

リモコンの主なボタン操作

(DVDモード)

DVDモード利用時の 主なリモコンボタン操作

電源オン⇔オフ
(P.12)

入力ソース切換
(モード切換)
(P.13)



[プログラム再生設定]

タイトル番号/チャプター番号
再生開始時間の設定
...など
*[サーチ]⇒[◀/▶]
⇒[数字キー]⇒[決定]

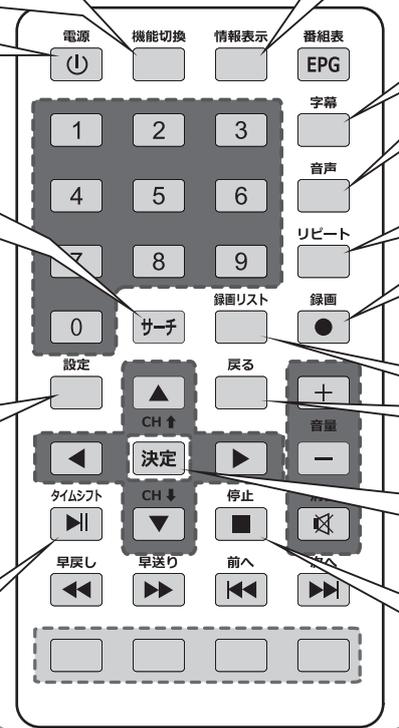


機器設定メニュー(P.14)

データ再生/一時停止

[時間情報]表示

⇒表示切
⇒タイトル再生時間
⇒タイトル残り時間
⇒チャプター再生時間
⇒チャプター残り時間↺



字幕設定の切換
音声設定の切換

リピート方法の設定
アングルの切換

ディスクメニュー表示

選択項目の決定/実行

データの再生停止

音量	消音	音量の調整	CH ↑	CH ↓	カーソル移動
+	-	消音	▲	▼	◀ ▶ ... など
決定	タイムシフト	停止	戻る	設定	早戻し
▶	■	◀	設定	▶▶	早送り
		前へ			次へ
		◀◀			▶▶

DVDモードのディスク再生に関する基本操作は上記ボタンを主に利用します

⚠ **ご注意(ご確認)ください**
※DVDモードに関する操作や機能の詳細は本書P.33~36をご確認ください

リモコンの主なボタン操作

(その他のモード)

外部入力モード利用時の 主なリモコンボタン操作

電源オン⇄オフ
(P.12)

入力ソース切換
(モード切換)
(P.13)

字幕設定の切換
音声設定の切換

リピート方法の設定

選択項目の決定/実行
操作ガイドバー表示

データ再生/一時停止

音量	消音	音量の調整	CH ↑	CH ↓	カーソル移動
+	-	消音	▲	▼	←
		音量の調整			...
		消音			...

タイムシフト	停止	戻る	設定	早戻し	早送り
決定	▶	■	□	◀◀	▶▶
メディアプレーヤーソフト (USBモード) の基本操作は上記ボタンを主に利用します					

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

- ※〈AV〉〈HDMI〉の各モードでは本機は外部機器からの入力ソースの投影モニターとして作動します。本機リモコン操作で外部機器側を操作することはできません。
- ※〈USBモード (メディアプレーヤーソフト)〉のご利用には以下が必須です。
 - ①『本機以外に《本機で読み取り可能なデータが保存された外部メディア》のご用意があること』
 - ②『①のメディアが本機端子 (外部データ再生用 USBポート) に正しく接続されていること』
 詳しくは本書 P.15~ をよくお読みください。
- ※USBモードに関する操作や機能の詳細は本書P.37~38をご確認ください
- ※外部メディアに関する動作保証やサポートは行っておりませんので予めご了承ください。

トラブルシューティング

... 故障かな?と思ったら

◎故障かな?と思ったら、サポートセンターへお問合せの前に以下を再度ご確認ください。

■ 「電源が入らない」「画面が映らない」などの場合

〈電源(P.12)〉〈外部接続(P.13)〉〈テレビの設定(P.18)〉等をご確認ください

- ・「コンセント」「電源アダプター」「本体」はそれぞれ正しく接続されていますか?
- ・「コード部分や各接続箇所（端子部分）の断線・破損・汚れ」等はありませんか?
- ・充電機でご利用される場合、電池の残量は足りていますか?



- ・「アンテナ」は正しく接続されていますか?
- ・「コード部分や各接続箇所（端子部分）の断線・破損・汚れ」等はありませんか?
- ・「アンテナ」は正しく放送波を受信できていますか?また受信レベルが不足していませんか?



■ このような場合は故障ではありません

- ※キャビネットなどから「ピシッ」というような軋み音がする場合があります。これは設置場所の温度変化によりキャビネットの伸縮が起きた時に発生する音です。液晶画面部分やスピーカーの出音等に異常がなければ機器のご利用にあたり問題はありません。
- ※本機電源が待機（スリープ）状態の時、機器内部から「カチッ」という音がする場合があります。これは番組情報取得などを行う際に機器内部が動作した時で発生する音です。内部部品製造時における構造上の仕様につき故障ではありませんのでご了承ください。
- ※液晶パネルにはごくわずかな画素欠けや常時点灯画素がある場合があります。これは液晶パネル製造時の特性における仕様につき故障ではありませんのでご了承ください。

■ よくあるお問合せ ■

テレビ番組のご視聴（受信）について

「特定のチャンネルが視聴できないのは故障ですか？」などのお問合せをいただくことがあります。テレビ番組をご視聴いただくには下記 ①/② の条件が整うことが必須条件です。

条件①：「本機に繋ぐアンテナが電波（信号）を正しく受信できる場所に設置してある」

条件②：「本機に繋いだアンテナが電波を正しく伝送しつづける」

ご準備いただいたアンテナ（P.19）と接続し、本機に放送局の登録（P.20）を行った際に、1局でも放送局が登録された場合、本機側（チューナーや主要基盤等）には故障はありません。

アンテナ側が原因である場合がありますので、以下のご確認をお願いいたします。

確認①：「アンテナの設置場所・方向がその地域に見合った位置であるかどうか」

確認②：「アンテナの電波受信力が不足（または過多）ではないか」

（この場合、ブースターや減衰器が必要になる場合があります）

※アンテナの調整や共同アンテナについてはアンテナ側メーカー・アンテナ設置業者・共聴システム管理者等にお問合せください。（アンテナに関するサポートは行っておりません）

※付属品の簡易アンテナは受信力が強い物ではありません。

「付属のアンテナで視聴できない」場合、受信力の強く安定するアンテナをご利用ください。

トラブルシューティング

... 故障かな?と思ったら

◎故障かな?と思ったら、サポートセンターへお問合せの前に以下を再度ご確認ください。

Q&A (電源 / リモコン)

<ul style="list-style-type: none"> ・電源が入らない ・急に電源が落ちた 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源 (コンセント) ・アダプター ・機器の各接続部分が正確に取り付けられているかご確認ください。(P.12)
<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンが効かない 	<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンの電池を交換してください。(P.10) ・本体のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.10) (注) リモコンと本体の間に障害物があると操作が効きません。

Q&A (視聴 ・ 再生)

<ul style="list-style-type: none"> ・映像も音声も出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・入力ソースをご確認ください。 →モード切替 (P.13) ・電源 (コンセント) ・アダプター ・機器の各接続部分が正確に取り付けられているかご確認ください。(P.12) ・テレビ視聴の場合、アンテナの接続をご確認ください (P.19)
<ul style="list-style-type: none"> ・音声がでない 	<ul style="list-style-type: none"> ・消音状態になっていませんか? ・イヤホン端子に機器が接続されていませんか? ・外部機器と正しく接続されていますか? (P.13)
<ul style="list-style-type: none"> ・映像にノイズが出る ・画面に斑点や線 ・音声中に異音が混ざる ・音声が乱れる ... など 	<ul style="list-style-type: none"> ・「高圧線」「ネオン」「他の電子機器」などから電波 (磁気) 干渉が起きている可能性があります。本機を電波 (磁気) の影響が低い場所に移動してご利用ください。 ・テレビ視聴の場合、アンテナの場所や方向をご確認ください。アンテナ受信レベルの確認 (P.22)
<ul style="list-style-type: none"> ・縦線状の妨害が出て見えない 	<ul style="list-style-type: none"> ・本機の端子部分および内部基盤への妨害電波やノイズの影響が考えられます。テレビ視聴の場合はアンテナの高さや方向を調整するとある程度抑えることが出来ます。アンテナ ・ 接続ケーブル ・ 端子部分をご確認ください。 ・本機の端子部分が外部機器やその他電子機器と近接している場合、設置場所を移動してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・色が薄く見える ... など 	<ul style="list-style-type: none"> ・機器設定をご確認ください。(P.14) ・外部機器との接続をご確認ください (P.13) ・旧アナログ放送時の再放送番組をご視聴される場合、その画像は著しく悪く見えることがあります。

トラブルシューティング

... 故障かな?と思ったら

◎故障かな?と思ったら、サポートセンターへお問合せの前に以下を再度ご確認ください。

Q&A (テレビ受信)

<ul style="list-style-type: none"> フルセグサービスで番組視聴ができない 	<ul style="list-style-type: none"> B-CAS カードをご確認ください。(P.18) アンテナの設置場所や方向をご確認ください。 アンテナ受信レベルをご確認ください。(P.22) 放送サービスの優先度をご確認ください。 →テレビモード設定メニュー→受信切替 (P.26)
<p>視聴できなくなった (引越しなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本機の設置場所を他の地域に移動させた場合、改めてその地域で視聴(受信)可能な放送局(CH)の登録が必要です。(P.20～)
<ul style="list-style-type: none"> 番組視聴中に「映像」「文字情報」「番組内の時刻表示」がズレる 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル放送特有の現象です。デジタルデータの受信形式のため電波の受信から映像化されるまでの時差により数秒程度ズレて表示する場合があります。

Q&A (録画・外部メディア)

<ul style="list-style-type: none"> 番組の録画ができない メディアプレーヤーが利用できない 	<ul style="list-style-type: none"> 入力ソースをご確認ください。→モード切替 (P.13) 録画に関する機能の利用やメディアプレーヤーソフトの利用には別途市販品等の外部メディアが必要です。(P.15) ※メディアのフォーマット仕様・空き容量などにご注意ください。 テレビ番組録画を行う場合、側面 USB ポートに録画用のメディアを設置してください。 (背面USBにはTV番組の録画はできません) メディアプレーヤーソフトをご利用の場合、メディアに保存されたデータの形式等をご確認ください。(P.37)
--	---

Q&A (充電)

<ul style="list-style-type: none"> 充電中にランプが点滅して充電が止まった? 	<ul style="list-style-type: none"> 充電電池保護回路(過充電/過放電保護)が起動して充電が一時停止した時に起こる場合があります。この場合、アダプターの抜き差しを行うと回路がリセットされ充電が開始されます。 ※電池寿命を起因としている場合はリセットされません。 この場合は電池交換(有償)が必要です。
--	---

その他の症状が起きた場合 ...

- その他症状が起きた場合、本体システムの初期化を行ってください。
(機器設定メニュー：P.14) (テレビモード設定メニュー：P.26)

内蔵充電電池について

◎本機にはLi-PO(リチウムイオンポリマー)電池が内蔵されております。

充電/放電について下記をご参照の上、正しく安全にご利用ください。

◎充電方法

本書P.12(電源の接続)を参照の上、本機と電源を正しく接続します。

本機に通電されると(通電/充電ランプ)が点灯し充電が開始されます。

【充電中:赤点灯】⇒【満充電:緑点灯】

※点滅している?:バッテリー保護回路が起動して充電を一時停止した状態です。

この場合、アダプターの抜き差しを行い、回路のリセットをお試しください。

◎充電時間および駆動時間のおおよその目安

充電電池の電気が完全放電された状態から本体主電源オフ(切)状態で充電を開始した場合、満充電までの時間はおおよそ約5~6時間程度です。また満充電の充電電池のみで本機を駆動した場合、おおよそ約1.5時間程度のご使用が可能です。

*上記記載の時間はおおよその目安です。使用環境や頻度等により異なりますのでご了承ください。

⚠️ご確認ください

※お買い上げ初期時の充電電池は満充電状態ではありません。

※充電電池はその特性上、高温時および低温時の充放電において容量が低下いたします。

※ご家庭で充電する場合、必ず本機専用ACアダプター(付属品)をご使用ください。

※お車で充電される場合、「DC12V車である」ことをご確認の上、本機専用DCシガーアダプター(付属品)をご使用ください。またお車のエンジンをかけた状態でご使用ください。

※充電に要する時間や充電電池による駆動時間は使用/設置環境や方法などにより変化します。また充電後の駆動時間もお客様の環境や再生頻度・再生方法等に依存し変化します。

※充電電池は消耗品のため寿命があります。「使用回数を重ねる」「経年劣化」等によりその容量は少しずつ低下していきます。

※【駆動時間が大幅に短くなった】【長時間充電しても満充電にならない】【充電開始直後や短時間で満充電状態になった】などの場合、電池寿命と思われるので、すみやかにカスタマーセンターまでお問合せください。(※電池寿命の目安:充放電回数 約500回前後)

(推奨) 満充電になったら「本機」「アダプター」「電源」を全て外してのご利用を推奨致します。

(重要) 電池寿命が近い状態でさらに充放電を繰り返すと、リチウム電池の特性上、【異常な発熱】【膨張】等が起こる場合があります。このような場合は電源から本体を外して機器の使用を中止し、カスタマーセンターまで電池交換(有償)をご依頼ください。

(重要) お客様ご自身による本体の開封や電池交換・改造等は大変危険ですので絶対に行わないでください。

(確認) 充電電池は消耗品のため無償保証の対象外ですので、予めご承知おきください。充電電池の交換は有償でのサービス対応となります。

製品仕様

本体サイズ / 重量	398 × 272 × 41 mm / 約 1.6 kg
電源	[本体] DC12V 2.0A [ACアダプター] AC100~240V 50/60Hz
消費電力	約 24 W ※待機時:約 1 W
液晶	17inchTFT / LEDバックライト / 1400*900*RGB
スピーカー	3W × 2
推奨設置環境	周辺温度 : 0 ~ 40℃ ※結露なきこと
内蔵充電電池 (充電/駆動の目安)	Li-PO 7.4V 3000mAh 22.2Wh (充電 約 5~6 時間 / 駆動 約 1.5 時間) ※上記時間は目安です。環境や使用方法により変化します。
端子	電源入力・HDMI 入力・AV 入力・イヤホン出力・アンテナ入力 USB2.0 ポート×2・miniBCAS スロット
【DVD/CDプレーヤー】	
対応フォーマット	DVDビデオ, DVD-R/RW(CPRM/VR対応), 音楽CD, CD-R/RW
【地デジチューナー】	
受信チャンネル(*1)	地上デジタル放送 (UHF / 物理 CH : 13 ~ 62)
EPG 番組ガイド	8 日
【メディアプレーヤーソフト】	
再生可能 ファイル保存形式 (*2)	【静止画】 : JPEG, BMP (画像サイズ 1280*720pix まで) 【音楽】 : MP3, WMA, WAV 【動画】 : MP4, MPEG-PS, WMV, AVI 【テキスト】 : TXT
<p>(*1) CATVやネット回線等による地デジ波伝送方式は「同一周波数パススルー方式(UHF帯)」にのみ対応 ※VHF・MID・SHB帯域伝送の場合、は非対応です</p> <p>(*2) 上記形式のファイルでも保存サイズやコーデックエラー等により再生できない場合があります</p> <p>(※) 本機は双方向番組、番組連動データ放送には対応していません</p> <p>(※) HDMI接続で機能する外部機器の場合、連動操作などの機能には対応していません</p> <p>(※) リモコンに付属されている電池は動作確認用の試用品に付き、早めに新しい電池と交換してください</p> <p>(※) 上記仕様は製品の改良等の為、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください</p>	
【付属品】	・リモコン・ACアダプター・DC12V車用シガーソケットアダプター・TV受信用簡易アンテナ (詳細 P.7) ・イヤホン・miniB-CASカード・AVケーブル・取扱説明書(本書)・製品保証書

その他（各種注釈や免責など）

液晶パネルについて

- 液晶パネルは高精度の技術で作られており、微細な画素の集合で表示しています。99.99%以上の有効画素があり、ごく一部（0.01%以下）に光らない画素や、常時点灯する画素がありますが、故障ではありませんので予めご了承ください。

ブロックノイズについて

- 機器の演算処理能力を超えたデータの再生や重複操作によりブロックノイズが発生する場合があります。ブロックノイズは映像の記録方式（MPEG）の性質上、完全に除去することはほぼ不可能です。またディスクの記録面の汚れやキズ、機器側のディスク読み取りレンズ部分の汚れやキズもブロックノイズ発生の原因となります。ディスクやレンズの汚れは市販のクリーナーなどを利用して取り除いてください。

コピーコントロール CD について

- CCCD（コピーガード付き CD）は CD の標準規格に合致していないため、本機では再生できない場合があります。CCCD の再生について支障がある場合、ディスク作成者（発売元）等にお問合せください。また標準規格外のディスクの使用を起因として機器の不具合や故障が発生した場合、無償保証の対象外となりますので予めご了承ください。

お手入れについて

- ディスク読み取りレンズのクリーニング
レンズ部が汚れるとディスクを正しく読み取れずに「音飛び」「画像の乱れやノイズ発生」など様々な症状が起こる場合があります。市販のレンズクリーナーを利用して汚れを取り除いてください。
- 結露
結露が発生した場合、ディスクや読み取りレンズ部分に水滴がつき、ディスクを正しく読み取れずに様々な症状が起こる場合があります。また機器内部の基盤や配線や充電電池などに水滴がつくと電流がショートして不具合や故障の原因となる場合があります。
結露が発生した場合、機器やディスクについた水滴は柔らかい布などで拭き取ってください。また機器内部の乾燥のため、湿度の低い場所へ機器を移動させ暫く放置してください。
- 機器のお手入れ
簡易な汚れは柔らかい布などで乾拭きしてください。汚れがひどい場合、柔らかい布などに「中性洗剤を水で5～6倍に薄めた液体」を浸してよく絞ってから拭き取りってください。
その後必ず乾いた布で乾拭きしてください。
(注) アルコール・シンナー・強い酸性（アルカリ性）の洗剤は使わないこと
ケースや塗装の変形・変色・色落ちなどの原因となります
(注) お手入れ時は電源アダプターを外し主電源をオフ（切）にすること

その他（各種注釈や免責など）

製品の廃棄について

- 製品を廃棄する場合はお住まいの自治体の指示に従って廃棄してください。
（注）自治体により「燃えないゴミ」「資源ゴミ」「粗大ゴミ」「小型電気製品回収」など
取り扱い方法が異なりますのでご注意ください

免責について

- お客様（又は第三者）が本製品の使用によって生じた損害等について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社では一切その責を負いませんので予めご了承ください。
（誤使用により生じた故障・使用中の故障・その他の不具合事象等含む）
- 当社が関与しない機器（他メーカー機器やデータやソフト等）などとの組み合わせによる誤作動や故障やその他不具合などによって生じた損害等について、当社では一切その責を負いませんので予めご了承ください。
- 取扱説明書（本書）の記載事項を守らないことにより生じた損害や事故等について、当社では一切その責を負いませんので予めご了承ください。

アフターサービス／保証規定

保証書（別添）

- 本品付属品として製品保証書が同梱されています。お買い上げ販売店にて「お買い上げ日」「販売店情報」を正確にご記入いただき、記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

「充電電池の交換」や「修理」をご依頼される場合

- 本書をお手元にご用意の上、当社お客様サポートセンターまで「電話」「FAX」「E-MAIL」「当社ホームページ問合せフォーム」にてお問合せください。お問合せ内容を確認の上、その内容に適したサポートをご案内させていただきます。

お客様サポートセンター

 **03-5670-0328**

（電話受付時間：【平日】10:00～12:30 / 13:30～17:00）

あかーと

検索

<https://akart.jp>



〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 5-26-15-1F
株式会社AKART.（アカート） サポートセンター
FAX: 03-5670-0378 / E-MAIL: support@akart.jp

（注）休日明けの営業日等は電話が混み合い繋がりにくい場合がありますので予めご了承ください。

アフターサービス／保証規定

保証規定

- 保証書（別添）に記載された「保証期間」において製品（本体）の故障や不具合が発生した場合、当社保証規定に準じて無料で修理等を行うことをお約束いたします。保証期間内に修理等をご依頼いただく場合、無料保証の対象であるかをご確認の上、「お客様サポートセンター(P.48)」までお問合せください。

- (1) 無料保証を受ける場合、「必要な情報が正しく記入された保証書（別添）」または「保証書に準ずる書類（購入店舗や日時を証する書類など）」をお手元にご用意の上、当社サポートセンターまでお問合せください。
（注）当社サポートセンターにおいて「店舗名やご購入日時が確認できない」場合、無料保証の対象外となりますので予めご了承ください。
- (2) 無料保証の対象は製品本体のみです。付属品（消耗品）は保証対象外です。
- (3) 下記のような場合、保証期間内であっても原則として有料対応となります。
 - 保証書（又は準ずる書類）のご提示が無い場合
 - 保証書に必要な情報が記入されていない場合
あるいは字句が書き換えられている場合
 - 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷
 - お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷
 - ほこり、昆虫類等の侵入、火災、天変地異（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧などで生じた故障、損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用途など）で使用された場合の故障、損傷
 - 本製品以外を起因とする不具合や故障、損傷
 - ご使用に伴う摩耗や色あせなどの外観上の変形や不具合
 - 消耗品および付属品類の交換（修理）費用
 - 離島または離島に準ずる遠隔地への輸送費用
- (4) 当規定による保証は日本国内においてのみ有効です。（Warranty void only Japan）

- 修理等の対応サービスについて
 - ※ 出張による修理や設置などのサービスは一切行っておりませんので予めご了承ください。
 - ※ 故障や不具合に対する対応サービスが「新品（代替品含む）との交換」となった場合、次回以降の対応につきましてはすべて有料での対応とさせていただきます。
 - ※ 当社と未取引の販売店（代理店を含む）でお買い上げいただいた場合、お買い上げ店での対応となる場合があります。
 - ※ 個人間での売買（オークション等含む）や譲渡されたものは無料保証の対象外となりますので予めご了承ください。
 - ※ 修理対応を行う場合、機器内部のパーツ部品交換などの為、仕様等が若干変わる場合がありますので予めご了承ください。

型番 : OT-FTD17AK

(家庭用)

長期間ご使用されていなかった場合、再度ご利用いただく際に点検をお願いいたします。



愛情点検

ご使用いただく前に ...

- 本体ケース（プラスチック部）に歪みや変形や割れなどはありませんか？
- ケーブル類に破損や断線や錆などはありませんか？
- その他の異常や故障が見つかった？

ご使用中やご使用後に ...

- 充電時に正しく充電が行われていますか？
- 充電で駆動した場合の動作に異常はありませんか？
- 本体やアダプターが異常に熱くなる？ 異音や異臭がする？

- (お願い) ●上記のような場合、機器の故障や事故防止のため、
① アダプターをコンセントから外してください。 ② 本体の主電源をオフ（切）にしてください。
●①/②の後、お客様サポートセンターまでご連絡ください。(修理や点検に要する費用なども合せてご案内いたします)

お客様サポートセンター

☎ 03-5670-0328

(電話受付時間 : 【平日】 10:00 ~ 12:30 / 13:30 ~ 17:00)



〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩 5-26-15-1F

(株)アカート製品サポートセンター

FAX: 03-5670-0378 / E-MAIL : support@akart.jp

(注) 休日明けの営業日等は電話が混み合い繋がりにくい場合がありますので予めご了承ください。